

ダイヨウセセリ

Daimio tethys

兵庫県：要注目

環境省：－

種の概要

前翅長17～20mm程度。翅の表面は黒褐色、前翅の中央と、翅頂に白斑があり、近畿以西では後翅に白帯が見られる。ヤマノイモ、オニドコロなどヤマノイモ科を食べる。平地～山地の林縁や農地周辺で見られる。4月下旬～9月にかけて3回発生する。



写真提供：近藤伸一

国内分布

北海道、本州、四国、九州、佐度壱岐、対馬、五島列島

県内分布記録

ほぼ全域

選定理由

人為性		特殊生息環境	学術性		
個体数激減	生息環境激変		分布が極限	分布の限界	希少
○	○				

特記事項

新規追加種

県内のほぼ全域に分布し、個体数も比較的多かったが、常緑樹の成長で林縁部が暗くなり、生息環境が悪化したことなどが要因で近年急激に個体数を減じている。

保護上の留意点